

# 全国協議会 ニュース

発行所  
全国骨髄バンク  
推進連絡協議会  
〒130 東京都墨田区  
東駒形1-16-7  
第1ホークプラザ303号  
TEL.(03)3625-7307  
発行責任者  
運営委員長 渡辺孝一

中郵便振替口座  
00150-4-15754  
(変更になりました。御注意を)  
中銀行口座  
さくら銀行 新宿支店  
普通 5666655

## ドラマ「21歳の別離」 放映余聞



自ら慢性骨髄性白血病と闘いながら骨髄バンク運動に身を投じ、全米骨髄バンクのドナーからの骨髄移植もむなしく、二十一歳の若さで逝った中堀由希子さんをドラマ化した「21歳の別離」中堀由希子、白血病とのたたかいに青春をかけて(毎日放送制作)が十月四日夜、二時間にわたって全国放送されました。

●地震速報騒動  
二時間のドラマが佳境に入った十月四日夜十時半前、突如北海道から関東地方にかけて大きな地震が茶の間を大きくゆらしました。もう少しでクライマックスという時、関東地区(TBSの放送地域)ではドラマが中断され、地震速報が割り込みました。北海道東方沖地震(M8.1)です。その後、北海道地方

も放送は中断され、速報に切り替わりました。しかし、いつになっても何の案内もないままドラマは再開されません。中には十二時過ぎまで待ち続けた人もいます。苦情の電話がテレビ局には殺到したということです。

●翌日は財団に二百五十本の電話  
一夜明けた十月五日、財団の登録受付電話が久しぶりに鳴り響きました。北海道と関東は放送中断となりましたが、他の地方はちゃんと最後まで放送されました。

●全国協議会へのお便りから「ドラマを観て…」  
先日、TVで放映された、中堀由希子さんのドラマを見、矢も盾もたまず、手紙を書かせていただきました。(中略) ドラマを見終わった後、涙が止まりませんでした。それはCMを見てから放映までの間自ら何の行動も起こさなかった自分に対する情けなさのためでした。もし自ら行動を起こし登録していたら、どんなかかと骨髄の型が一致し、一命をとりとめる事ができたかもしれないと思うと非常に申し訳なく思いました。しかし、ドラマの中、あるいは最後に登録に関する情報が流れるかと期待していたのですが、何もわからないままドラマは終わってしまいました。詳細をどこかの開けたいのかわからず、また周囲にも登録者がいないので途方に暮れ、とりあえず本屋で見つけた病院情報の本でそちらの会のことを知りました。どうか登録に関して詳細を教えてください。(大阪府 Wさん)

●再放送で初めて土曜日も  
北海道と関東地区では放送中断があつたので十月八日(土)正午からの再放送が決定しました。全国協議会では早速財団事務局に、放送による電話対応を実施するため、土曜日の八日午後のフリーダイヤル回線を開くよう要請しました。もちろんそ

### ■骨髄バンクの最新情報をお知らせする——骨髄バンクNOW

☆骨髄移植200例を突破  
日本骨髄バンクは、平成3年12月に本事業を開始し、今年で3年を迎えましたが、平成5年1月に、最初の非血縁間骨髄移植が実施されて以来、今年9月には200例に達しました。200例のうち、生存者は136人で、退院は71人(9月末)となっています。死亡した64人のうち、47人は、移植後100日以内の「早期死亡」で、移植した骨髄が患者を攻撃する移植片対宿主病(GHV病)によるものが目立っています。7月より、患者とドナーの適合度が遺伝子レベル(DNA)で調べられるようになり、移植の成功率アップが期待されています。

☆11月公報活動刷新へ  
ドナー登録の伸び悩みを打破するため、11月から新企画で公共広告キャンペーンをします。また、チャンスの改訂、啓発用ビデオの改訂も11月末までには、完了する予定です。財団ニュース(No.5)も発行されます。

★10月より財団中央事務局に2人の新職員が配置されました。

☆国立大学付属病院研究施設に大量にクリーンルーム  
文部省関連の平成5年度2次補正予算で、上記病院に無菌室が大量に作られたり、作られつつあります。この無菌室は骨髄移植用だけのものとはかぎりませんが、その数は100室を超えそうです。はたしてこれら無菌室が最大活用できるのか不安を覚えています。

[8月末現在検査済ドナー登録者]	55,700人
[8月末現在患者登録者]	2,329人
[8月末現在移植件数]	218例

(9月末現在)

★骨髄バンクへのお問い合わせは★  
フリーダイヤル0120-377-465

☆ドナー登録の伸び鈍化  
今年3月の登録数3,647人を最高に、以降、1ヵ月後との登録数は、徐々に減る傾向にあり、ついに9月は1,000台を割り込み、実際登録数は982人でした。更にこれまでの年齢超過、意志変更、住所不明、二次検査依頼後1年以上検査に応じていない方等を除く「調整作業」を行なった結果、有効ドナー登録数は745人とカウントされました。今後、半年程度は数百人規模で、毎月取り消し処理がされる見通しです。



●それでもハガキ急増  
電話が思ったよりも少なかったのは、ドラマ放映の中で、骨髄バンク登録のための電話番号が、一度も画面の中で紹介されなかったことによるものです。公共の電波を使うマスコミとして、視聴者に対する情報提供という配慮が欠けていたと言わざるをえません。ドラマの雰囲気をおこさないように、そうした対応はいくらでも考えられたはずですが、その辺を毎日放送はもう少し検討できたのではないのでしょうか。

●再放送で初めて土曜日も  
北海道と関東地区では放送中断があつたので十月八日(土)正午からの再放送が決定しました。全国協議会では早速財団事務局に、放送による電話対応を実施するため、土曜日の八日午後のフリーダイヤル回線を開くよう要請しました。もちろんそ

心の響きが  
聞こえてきます。

言葉よりも深く、強く、  
わかりあえる瞬間があります。  
伝えあう喜びと通じあえる感動を  
NTTはあなたとともに広げていきたい。

0207 1H2IBU2TIM

